

令和元年度（令和 2 年 3 月期）

事業報告書

（平成 31 年 4 月 1 日から、令和 2 年 3 月 31 日まで）

令和元年度（平成 31 年 4 月 1 日から、令和 2 年 3 月 31 日まで）に実施した主な事業は下記の通りです。

## 1. 公益目的事業の実施状況

## 公益目的事業

公1	公2	公3	公4	公5	公益共通
『タイ国情報』発行	書籍刊行	講演会・セミナー	日本語書籍寄贈	図書館	HPを通じた情報発信

## (1) 機関誌『タイ国情報』の発行（隔月発行）および復刻事業 [公1]

① 『タイ国情報』は年間 6 回（平成 31 年 3・5・7・9・11 月号、令和 2 年 1 月号）の定期に刊行しました。タイの政治、経済、社会から文化、生活に至るまで、幅広くタイムリーなテーマをお届けできるように、執筆者の方々と相談を重ねながら発行しております。

②政治面では、昨年 3 月の総選挙を経て 5 年振りに民政復帰が実現しましたが、実質的な軍政権が継続する見込みです。しかしながら、裁判所や選挙管理委員会による選挙の決定プロセスに不満を持った地方の農民を主体とする反軍派が、デモやテロを引き起こす可能性も否定できないことから、タイが再び政治混乱に陥るリスクもあり、しばらくは政治の動向に注視する必要があると思われます。

③経済面では、軍事クーデターをきっかけとした政治膠着の解消やそれに伴う消費・投資マインドの改善、世界経済の拡大に伴う輸出増加などを背景に、実質 GDP 成長率は 2014 年の前年比+1%程度から 2017～18 年に同+4%台に加速しました。注目の EEC（Eastern Economic Corridor、東部経済回廊）地域における高いインフラ整備プロジェクトの進捗状況は、引き続き注視して参ります。

④社会面では、昨年 5 月 1 日、わが国でも新天皇陛下のご即位に伴い、新元号「令和」が始まりましたが、タイに於きましても、5 月 4 日にワチラロンコン新国王の戴冠式が執り行われるとともに、様々な祝賀イベントが実施されました。わが国とともにタイも新たな時代を歩み出そうとしています。

⑤費用（直接費用のみ、人件費等配賦費用は除く）は、通常ベースで合計 3,088 千円（印刷製本費 1,540 千円、諸謝金・執筆料 1,325 千円、通信費 223 千円）となり、前年度に比べ 千円減少しました。主な要因は、1 冊あたりのページ

数が減少したこと（平成30年度132ページ⇒令和元年度114ページ）や原稿料の引き下げに伴い、印刷製本費が217千円、執筆料が540千円、それぞれ減少しました。このため、1回あたりの平均発行費用は515千円と、平成30年度比119千円の減少となりました。引き続き、費用（印刷費、執筆料）をコントロールしつつ、内容のさらなる充実を図ってまいります。

『タイ国情報』直接費用

(単位：千円)

		令和元年度	平成30年度	増減
合計		3,088	3,805	▲ 717
内 訳	印刷製本費	1,540	1,757	▲ 217
	諸謝金（執筆料）	1,325	1,865	▲ 540
	通信費	223	183	+ 40
1回あたり平均発行費用		515	634	▲ 119

平均ページ数

年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
ページ数	154	192	151	151	149	156	165	136	119	132	114

⑥『タイ国情報』は研究資料としても活用されるよう、また、当協会の認知度が高まるよう、会員のみならず、大学・公立図書館、大学研究室、研究機関などへの納本を継続しています。

・配布先数： 約380カ所

（うち、図書館・大学研究室、研究機関など、約150カ所）

⑥ 有料配布（書籍販売）については、前年度に比べやや減少しました。

有料配布金額

(単位：千円)

年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
有料配布	218	356	209	110	146	101	111	93	81	73	62

(2) 書籍刊行事業 [公2]

① 令和元年度は、書籍刊行実績はありませんでした。

(3) 講演会およびセミナー開催事業 [公3]

① 令和元年度は、以下の通り2回の講演会を開催しました。当協会の会員のみならず、タイに関連のある一般企業やアジア諸国の関連団体などからも2回合計で約100名の方々にご参加くださいました。タイの経済・社会・文化をテーマに専門家の先生方にご講演いただきました。

<講演会の概要（講師の所属、肩書は講演当時のもの）>

・令和元年7月30日 「マクロ経済からみるタイ～新時代の展望」

講師： 熊谷 章太郎氏（株式会社日本総合研究所調査部  
マクロ経済研究センター副主任研究員）

・令和元年 12 月 18 日「取材を通して見たタイやタイの人々の心—  
—出家体験を中心に」

講師： 棚部 秀行（株式会社毎日新聞社東京本社  
編集編成局 学芸部副部長）

#### (4) 日本語書籍寄贈事業 [公 4]

タイで日本語教育を行なう中高校・大学などに日本語書籍を送るプロジェクトは、本邦の協力団体や会員等から書籍を寄贈いただいたほか、タイ側でのご協力も得て、昨年度までに実施した過去 9 回で延べ 166 校に約 8,500 冊の書籍を寄贈しました。タイにおける日本語教育機関数は、現在、約 600 校に上ります。今年度は、第 10 回を実施いたしました。

本事業は取り組み開始から既に 10 年が経過しており、受け入れ校側のニーズにも変化があるようです。嘗ては、現地の学生さんから、図鑑や絵本を希望する声が多かったようですが、最近では、それらに加えて、日本語教材や日本語検定テキストなどのご要望も伺っております。現地でご活躍されている日本語パートナーズ（国際交流基金より派遣）の先生方のご協力をいただきながら、引き続き寄贈した日本語書籍が有効にご活用されるよう取り組んで参ります。次回（第 11 回）に向けて、在タイ日本国大使館、国際交流基金、タイ国元日本留学生協会（OJSAT）をはじめ関係者の皆さまの貴重なアドバイスを参考に実施して参ります。

#### <協力団体>

日本：三井倉庫ホールディングス株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、  
三井化学株式会社、日本放送協会（NHK）、

そのほか個人の方々

タイ：在タイ日本国大使館、国際交流基金（バンコク）、タイ国元日本留学生協会（OJSAT）、泰日経済技術振興協会（ソーソートー）

#### (5) 図書館の運営事業 [公 5]

平成 30（2018）年 3 月末には、約 5,800 冊の規模でしたが、事務所移転を契機に、タイに関係のない書籍や劣化した書籍などの整理を行い、令和元年（2020）年度末では、約 3,400 冊になりました。大学や研究機関のタイ研究者、タイで業務を行う企業の方、学生、タイに興味をお持ちの個人の方などにご利用いただいております。

(6) ホームページを通じた情報発信 [共通]

ホームページを通じ、当協会の活動状況、『タイ国情報』目次、所蔵図書リストなどを提供するほか、講演会やその他の当協会活動への参加案内など、当協会からの情報発信を行っています。

2. その他の事業の実施状況

(1) 「納涼の夕べ」を開催

令和元年7月11日(木)に在東京タイ王国大使館との共催にて第15回「納涼の夕べ」を三井住友銀行呉服橋クラブにて開催しました。当協会会員、大使館関係者、関連団体などから、約160名のご参加をいただき、タイ国に関係する方々の親睦交流を図りました。

3. 協力事業等の実施状況

(1) 第20回日本タイ学会主催の研究大会に参加し、タイ研究者との交流を深めるとともに、『タイ国情報』の執筆者の発掘に努めました。

・令和元年7月13日(土)～14日(日) 於：日本女子大学

(2) 第3回「クルンシィ・アユタヤ『絆』 駅伝2020」に後援しました。タイ人・日本人の混成500チームが世界遺産アユタヤ遺跡の周回コースを疾走しました。

・令和元年1月27日(土) 於：タイ王国アユタヤ県

(3) 神田外語大学および在京タイ王国大使館共催の「第14回タイ語弁論大会」を後援すると共に、賞品を提供しました。4大学から13名の学生が参加、日頃のタイ語学習の成果を発揮し、「努力」をテーマに各人より熱意ある弁論が披露されました。

・令和元年12月14日(土) 於：神田外語大学ミレニアム・ホール

4. 協会の運営状況について

(1) 会員増減

法人会員は1社減少して合計104社となりました。個人会員は9名減少して合計111名となりました(いずれも令和2年3月末現在)。今後共、会員獲得に努めて参ります。

以上

## 事業報告の附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、記載する事項はありません。

## 令和元年度（令和2年3月期）貸借対照表

（令和2年3月31日現在）

[単位:円]

科 目	当 期	平成30年度(31/3月末)	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現預金			
現金	0	0	0
預貯金	9,515,823	7,267,837	2,247,986
現預金計	9,515,823	7,267,837	2,247,986
未収会費	250,000	260,000	▲ 10,000
流動資産合計	9,765,823	7,527,837	2,237,986
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	19,000,000	19,000,000	0
基本財産合計	19,000,000	19,000,000	0
(2) 特定資産			
使途指定特別寄附金(公2)	170,000	170,000	0
使途指定特別寄附金(公4)	461,084	664,033	▲ 202,949
特定資産合計	631,084	834,033	▲ 202,949
(3) その他固定資産			
図書館所蔵書籍	664,033	673,925	▲ 9,892
敷金	1,659,240	1,659,240	0
電話加入権	74,600	74,600	0
什器備品	280,800	421,200	▲ 140,400
その他固定資産合計	2,678,673	2,828,965	▲ 150,292
固定資産合計	22,309,757	22,662,998	▲ 353,241
資産合計	32,075,580	30,190,835	1,884,745
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金			
源泉所得税	0	34,572	▲ 34,572
社会保険料	0	17,658	▲ 17,658
預り金計	0	52,230	▲ 52,230
前受会費	300,000	2,110,000	▲ 1,810,000
流動負債合計	300,000	2,162,230	▲ 1,862,230
負債合計	300,000	2,162,230	▲ 1,862,230
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	631,084	834,033	▲ 202,949
使途指定特別寄附金	631,084	834,033	▲ 202,949
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(631,084)	(834,033)	695,829
2. 一般正味財産	31,144,496	27,194,572	3,949,924
(うち基本財産への充当額)	(19,000,000)	(19,000,000)	0
正味財産合計	31,775,580	28,028,605	3,746,975
負債及び正味財産合計	32,075,580	30,190,835	1,884,745

## 令和元年度（令和2年3月期） 正味財産増減計算書

（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

(A)

(B)

[単位：円]

科 目	実 績	30年度(31年3月期) 通年実績額	差 異(A-B)	備 考
1 I 一般正味財産増減の部				
2 1. 経常増減の部				
3 (1) 経常収益				
4 ①基本財産運用益	1,902	1,900	2	
5 基本財産受取利息	1,902	1,900	2	
6 ②受取会費	16,825,000	16,810,000	15,000	元年度会費300千円は前受会費に計上
7 賛助会員受取会費	16,825,000	16,810,000	15,000	(うち法人300千円)
8 ③事業収益	62,100	73,250	▲ 11,150	元年度未収会費 250千円
9 機関誌発行・書籍発行事業	62,100	73,250	▲ 11,150	(うち法人200千円、個人50千円)
10 講演会・セミナー事業	0	0	0	
11 図書館運営事業、他	0	0	0	
12 ④雑収益	571,289	2,326,901	▲ 1,755,612	元年度/シントン大使歓迎会会費徴収570千円、30年度
13 雑収入	570,946	2,326,553	▲ 1,755,607	/事務所移転補償金 2,326千円
14 受取利息	343	348	▲ 5	
15 ⑤受取寄附金	202,949	0	202,949	
16 指定正味財産からの振替	202,949	0	202,949	日本語書籍寄贈(公4)寄贈書籍購入のための寄付金
17 経常収益計	17,663,240	19,212,051	▲ 1,548,811	
18 (2) 経常費用				
19 印刷製本費	1,540,091	1,757,473	▲ 217,382	
20 書籍刊行費	0	0	0	
21 刊行物購入費	202,949	127,217	75,732	
22 諸謝金	1,333,000	2,095,000	▲ 762,000	
23 通信運搬費	599,247	617,341	▲ 18,094	
24 旅費	173,942	368,558	▲ 194,616	
25 消耗品費	145,614	189,003	▲ 43,389	
26 パーティ費	411,148	458,637	▲ 47,489	
27 会議費	231,090	74,748	156,342	
28 会場費	25,120	30,000	▲ 4,880	
29 大使館行事関係費	596,750	32,400	564,350	
30 雑支出	0	1,013,779	▲ 1,013,779	30年度は移転費用計上
31 臨時支出	0	0	0	
32 支払手数料	207,010	187,616	19,394	
33 賃借料	4,544,805	3,620,357	924,448	公益事業、管理費に案分
34 光熱水料費	421,171	356,272	64,899	公益事業、管理費に案分
35 清掃費	26,160	190,080	▲ 163,920	公益事業、管理費に案分
36 租税公課	2,400	3,330	▲ 930	
37 消耗什器備品費	335,931	1,878,375	▲ 1,542,444	30年度は移転にともなう関連出費あり
38 減価償却費	140,400	140,400	0	公益共通・管理費に各50%配賦
39 役員報酬	1,060,000	1,372,945	▲ 312,945	
40 給与・賞与	1,560,000	4,608,775	▲ 3,048,775	社員1名定年退職
41 通勤手当	20,690	254,546	▲ 233,856	
42 社会保険料	125,906	429,963	▲ 304,057	
43 福利厚生費	0	31,645	▲ 31,645	
44				
45 経常費用計	13,703,424	19,838,460	▲ 6,135,036	
46 評価損益等計	0	0	0	
47 当期経常増減額	3,959,816	▲ 626,409	4,586,225	
48 2. 経常外増減の部				
49 (1) 経常外収益	0	0	0	
50 資産評価益	0	0	0	
51 (2) 経常外費用				
52 資産除却・評価損	9,892	675,079	▲ 665,187	図書館事業(公5)・前期購入図書の評価替に伴う評価損
53 当期経常外増減額	▲ 9,892	-675,079	665,187	
54 当期一般正味財産増減額	3,949,924	▲ 1,301,488	5,251,412	
55 一般正味財産期首残高	27,194,572	28,496,060	▲ 1,301,488	
56 一般正味財産期末残高	31,144,496	27,194,572	3,949,924	
57 II 指定正味財産増減の部				
58 使途指定特別寄附金	0	0	0	
59 一般正味財産への振替額	202,949	0	202,949	日本語書籍寄贈(公4)寄贈書籍購入のための寄付金
60 当期指定正味財産増減額	-202,949	0	▲ 202,949	日本語書籍寄贈(公4)寄贈書籍購入のための寄付金
61 指定正味財産期首残高	834,033	834,033	0	
62 指定正味財産期末残高	631,084	834,033	▲ 202,949	
63 III 正味財産期末残高	31,775,580	28,028,605	3,746,975	

令和元年度（令和2年3月期） 正味財産増減計算書内訳表

(平成31年4月1日 から 令和2年3月31日まで)

公益財団法人日本水災復興会  
【単位：円】

科 目	公益目的事業						その他の事業		法人会計 (管理費)	(A) 合計	(B) 3月31日 期終残額	差異 (A-B)	令和2年3月 予算	差異 (A-C)
	公1 (機関誌)	公2 (刊行)	公3 (講座会)	公4 (寄附)	公5 (図書館)	公益交通	公益小計	視察事業						
1 一般正味財産増減の部														
2 1. 経常増減の部														
3 (1) 経常収益														
4 ① 基本財産運用収益														
5 ② 受取会費								1,902			1,902	1,900	2	2
6 ③ 非業収益	4,711,000	504,750	1,177,750	673,000	1,682,500	108,250	9,182,919	62,100		16,825,000	16,810,000	15,000	17,200,000	▲ 375,000
7 特別会員受取会費														
8 ④ 非業収益	62,100									62,100	73,250	▲ 11,150	80,000	▲ 17,900
9 機関誌発行・書籍発行事業														
10 講演会・セミナー事業														
11 図書館運営事業														
12 ⑤ 雑収益														
13 雑収入	946							172	946	570,946	2,326,553	▲ 1,755,607	0	570,946
14 ⑥ 受取借入金										343	348	▲ 5	400	▲ 57
15 指定正味財産からの振替額				202,949						202,949	202,949	202,949	470,000	▲ 267,051
16 経常収益計	4,774,046	504,750	1,177,750	875,949	1,682,500	170,324	9,183,319	172	946	17,663,240	19,212,051	▲ 1,548,811	17,753,300	▲ 90,060
17 (2) 経常費用														
18 印刷配本費	1,540,091								1,540,091		1,540,091	▲ 217,382	1,800,000	▲ 259,909
19 書籍刊行費													300,000	▲ 300,000
20 刊行物購入費				202,949					202,949		202,949	75,732	460,000	▲ 257,051
21 諸謝金	1,193,000		140,000						1,333,000		2,095,000	▲ 762,000	2,260,000	▲ 97,000
22 通信運賃	244,610		57,076	44,845		20,384	366,915		40,769	599,247	617,341	▲ 18,094	850,000	▲ 250,753
23 旅費	15,445	8,752	11,326	79,446	8,237	7,722	130,928		0	173,942	368,558	▲ 194,616	550,000	▲ 376,058
24 消耗品費	25,799	5,169	25,799	15,479	25,799	5,164	103,199		42,415	145,614	189,003	▲ 43,389	200,000	▲ 54,386
25 パーティ費									401,632	411,148	458,637	▲ 47,489	580,000	▲ 168,852
26 会議費	700	250	200	600			2,000			231,090	74,748	156,342	200,000	▲ 31,090
27 会費			10,060				10,060		5,000	25,120	30,000	▲ 4,880	40,000	▲ 14,880
28 雑費									596,750	596,750	32,400	564,350	70,000	526,750
29 雑収入											1,013,779	▲ 1,013,779	50,000	▲ 50,000
30 臨時支出														
31 臨時支出														
32 衣住手続料														
33 賃借料	681,720	227,240	227,240	227,240	1,817,922		108,505			207,010	187,616	19,394	200,000	7,010
34 光熱水料費	63,174	21,058	21,058	21,058	126,349		3,181,362			4,544,805	3,620,357	924,448	4,550,000	▲ 5,195
35 消耗品費	3,924	1,308	1,308	1,308	7,848		252,697			421,171	356,272	64,899	500,000	▲ 78,829
36 租税公課							16,796			26,160	190,080	▲ 163,920	0	26,160
37 消耗什器備品費	184,372	16,796	83,982	16,796			268,742		16,796	335,831	1,878,375	▲ 1,542,444	350,000	▲ 14,069
38 被服租賃費										140,400	140,400	0	140,400	0
39 役員報酬	413,400	95,400	233,200	106,000	53,000		901,000		79,500	1,060,000	1,372,945	▲ 312,945	1,020,000	40,000
40 給与・賞与	698,400	140,400	343,200	156,000	78,000		1,820,000		117,000	2,000,000	4,608,775	▲ 3,048,775	3,000,000	▲ 1,440,000
41 趣向手当	2,069	1,034	3,103	1,034	3,103		10,343		1,034	20,690	254,546	▲ 233,856	320,000	▲ 29,310
42 社会保険料	12,500	6,250	18,885	6,250	18,885		62,950		6,295	125,905	429,963	▲ 304,057	180,000	▲ 54,094
43 福利厚生費											31,645	▲ 31,645	30,000	▲ 30,000
44 経常費用計	4,939,294	523,692	1,185,963	879,050	2,156,189	206,975	9,891,153	9,892	1,264,776	13,703,424	19,838,460	▲ 6,135,036	17,750,400	▲ 4,046,976
45 経常損益等計	▲ 165,248	▲ 18,942	▲ 8,203	▲ 3,101	▲ 473,689	▲ 36,652	▲ 705,835	0	▲ 21,776	▲ 3,959,816	▲ 626,409	4,586,225	2,900	3,956,916
46 当期経常増減額														
47 一般正味財産増減の部														
(1) 経常増減の部														
48 経常増減額														
(2) 経常外収益														
49 経常外収益														
50 経常外収益														
51 経常外収益														
52 経常外収益														
53 当期経常増減額	▲ 165,248	▲ 18,942	▲ 8,203	▲ 3,101	▲ 483,581	▲ 36,652	▲ 715,727	9,892	▲ 21,776	9,892	675,079	▲ 665,187	25,000	▲ 34,892
54 一般正味財産増減額	4,794,005	1,006,944	408,917	107,750	▲ 183,892	6,116,765	219,410			3,949,324	▲ 1,301,488	5,251,412	27,900	3,923,024
55 一般正味財産期末残高	4,628,758	988,002	400,714	104,629	▲ 498,541	▲ 222,544	5,401,039	197,634	197,634	27,194,672	28,496,060	▲ 1,301,488	27,480,524	▲ 25,932
56 指定正味財産増減の部														
指定正味財産特別寄附金		170,000		664,033			834,033				834,033	0	834,033	267,051
57 指定正味財産への振替額														
58 当期経常増減額														
59 指定正味財産増減額														
60 指定正味財産期末残高		170,000		664,033			834,033				834,033	0	834,033	267,051
61 指定正味財産期末残高		170,000		461,084			631,084				834,033	▲ 202,949	364,033	267,051
62 正味財産期末残高	4,628,758	1,158,002	400,714	566,733	▲ 493,541	▲ 222,544	6,032,123	197,634	197,634	31,775,890	28,028,605	3,746,975	26,988,424	3,958,123
元年度通期残高														
経常費用計										13,703,424				
内、公益目的事業計										9,891,153				
														72.18%



## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

平成 27 年度から「公益法人会計基準」（平成 20 年 4 月 11 日、平成 21 年 10 月 16 日改正、内閣府公益認定等委員会）を適用している。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、法人税法に規定する次の方式を採用している。

有形固定資産： 定額法

#### (2) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおり。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	19,000,000	0	0	19,000,000
小計	19,000,000	0	0	19,000,000
特定資産				
使途指定特別寄附金（公 2）	170,000	0	0	170,000
使途指定特別寄附金（公 4）	664,033	0	202,949	461,084
小計	834,033	0	0	631,084
合計	19,834,033	0	0	19,631,084

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおり。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	19,000,000	( 0)	( 19,000,000)	( 0)
小計	19,000,000	( 0)	( 19,000,000)	( 0)
特定資産				
使途指定特別寄附金（公 2）	170,000	( 170,000)	( 0)	( 0)
使途指定特別寄附金（公 4）	461,084	( 461,084)	( 0)	( 0)
小計	631,084	( 631,084)	( 0)	( 0)
合計	19,631,084	( 631,084)	( 19,000,000)	( 0)

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおり。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
図書館所蔵書籍	673,925	9,892	664,033
敷金	1,659,240	0	1,659,240
電話加入権	74,600	0	74,600
什器備品			
ゼロックス複合機	702,000	421,200	280,800
合計	3,109,765	431,092	2,678,673

## 5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおり。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
書籍刊行事業への寄附金充当額	0
日本語書籍寄贈事業の寄附金充当額	202,949
合計	202,949

## 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

引当金は計上していない。

## 令和元年度（令和2年3月期）財産目録

（令和2年3月31日現在）

〔単位：円〕

	貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
1	I 資産の部			
2	1. 流動資産			
3	現金			0
4	預金			
5	普通預金	三井住友銀行日本橋支店	運転資金として	2,482,347
6		三井住友銀行日本橋支店<預り口>	運転資金として	1,088
7		三菱UFJ銀行日本橋支店	運転資金として	3,189,744
8	振替貯金	ゆうちょ銀行	運転資金として	842,644
9	定期預金	三菱UFJ銀行日本橋支店	運転資金として	3,000,000
10	現預金計			9,515,823
11	未収会費	法人会員 2社 200千円 個人会員 5名 50千円	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する令和元年度会費の未収金	250,000
12				
13	流動資産計			9,765,823
14	2. 固定資産			
15	基本財産			
16	定期預金	三井住友銀行日本橋支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用している。	19,000,000
17	基本財産計			19,000,000
18	特定資産			
19	使途指定特別寄附金	ゆうちょ銀行他	公益目的保有財産であり、タイ日辞典刊行支援の資産として管理している。	170,000
20	使途指定特別寄附金	ゆうちょ銀行他	公益目的保有財産であり、日本語書籍寄贈事業（公4）の資産として管理している。	461,084
21	特定資産計			631,084
22	その他固定資産			
23	図書館所蔵書籍	タイ関連書籍を中心に、図書館に所蔵する閲覧用書籍 2,098冊	公益目的保有財産であり、図書館運営事業（公5）に100%使用している。	664,033
24	敷金	三井住友銀行 内山ビル 4階	共有財産であり、うち50%は公益目的事業として公益事業（公5）の用に供し、50%は管理運営の用に供している。	1,659,240
25	電話加入権	NTT固定2回線	共有財産であり、うち50%は公益目的事業として公益事業の用に供し、50%は管理運営の用に供している。	74,600
26	什器備品	富士ゼロックス製プリンタ複合機 DocuCenter-V C2263	共有財産であり、うち50%は公益目的事業として公益事業の用に供し、50%は管理運営の用に供している。	280,800
27	その他固定資産計			2,678,673
28	固定資産合計			22,309,757
29	資産合計			32,075,580
30	II 負債の部			
31	1. 流動負債			
32	預り金			
33	源泉所得税		執筆・講演謝金、役員報酬、給与に係る源泉所得税	0
34	社会保険料		健康保険料、厚生年金保険料	0
35	預り金計			0
36	前受会費	法人会員 2社 300千円	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する令和元年度会費	300,000
37				
38	負債合計			300,000
39	正味財産			31,775,580